

安心して暮らせるまちづくりのために 栄・防災ボラネット通信

発行：横浜栄・防災ボランティアネットワーク

33 号
2021.3

第 2 回マッチングシステム研修会の報告

栄・防災ボラネットの研修会は、昨年度まではクロストークの研修会を年 2 回（総会后、12 月）行っていました
が、今年度は新型コロナの影響により多人数で行うことは難しいため中止し、代わりに 3 密を避け少人数に適した研
修ということで、かねてより検討していたマッチングシステムの研修会に切り替えました。

出来るだけ多くの方に内容を知ってもらおうと、8 月と 12 月にほぼ同じ内容で開催しました。

[第 2 回研修会の概要]

◇実施日及び会場：12月3日（木）及び10日（木） 社協団体交流室

◇研修内容

・システムの概略の説明とマッチングシステムの実機での操作練習

◇参加者：区役所（1 人）、社協（5 人）、災ボラ「12 人」計 18 名

（参考：8 月の研修会は区役所（4 人）、社協（2 人）、災ボラ（10 人）計 16 人）

この研修会に区役所や社協から参加いただいたことはこのシステムを推進するうえで非常によかったと思います。

◇講師：松田

◇意見交換等

今回も意見交換の場でシステムの強化や運用についての提言・要望等がありました。

- ・ニーズに優先順欄を設けたが、だれがどんな基準で優先順位をつけるのか難しい。
利用するとすれば慎重な対応が必要。
- ・ニーズを順に呼び出すボタンを押したままにするとどんどん先へ行ってしまふ。（⇒修正しました。）
- ・ボランティアをニーズにマッチングすると、適格であれば○（不適格であれば×）がつくようになっているが、
男性（あるいは女性）のみを希望している場合に、女性（あるいは男性）をマッチングしても反応しない。
（⇒修正しました。）

[概念図]

マッチング操作の概念図を前号で記載しましたが、今回はボランティアのデータベースとニーズ
のデータベースの概要について次ページに掲載しました。参考にしてください。

2021 年度総会について（お知らせ）

新型コロナウイルスの対応で「書面総会」とさせていただきます。

1 月 16 日（土）に開催した運営委員会で検討し書面総会を決定しました。

前回と同様な対応になりますが、4 月末までにメーリングリストで配信します。

ボランティアのデータベース（概念図）

活動予定日：4/2									
V 番号	氏名	性別	V のスキル項目 A1 A2 B1 B2 C1 F	参加 予定者	参加可能日				その他の 属性
V0001	〇〇〇	男	A1 B1 B2 		4/2	4/3	4/4	. . .	住所 電話 等の属 性項目 多数
V0002	△△△	女	A1 A2 B2 C1 	◎	4/2	4/3	4/5	. . .	
V0003	×××	男	A2 B1 E2	◎	4/5	4/6	. . .		
. . .	. . .	. .	. . .	. .	. . .	. . .			
. . .	. . .	. .	. . .	.	. . .	. . .			

- ① ボランティア（以下 V）が記入した登録票に基づき各項目を入力してこのデータベースを作成します。現在は紙ベースの V 登録票から直接データベースに入力することになっていますので、手間と時間がかかります。ホームページに申込フォームを設定してパソコンやスマホから申し込める形にする等の方策について検討中です。
- ② V のスキル項目「A1～F」欄の内容はニーズデータベースの要望コードと一致しています。ニーズ元の要望と V のスキルを合致させ効果的な派遣が期待できます。
- ③ V の「参加可能日」と「活動予定日」が一致しているボランティアには自動で「参加予定者」欄に◎が付きます。その V を抽出してマッチング班に渡すことによって活動日前のマッチングが可能になりマッチング作業の効率化が図れます。
- ④ 「その他の属性」項目は上表では省略していますが、住所・電話番号・メールアドレス・緊急連絡先等の項目があります。
- ⑤ このデータベースは毎日更新され、ボラセン開設期間中のすべてのボランティア記録となりますので、各種報告書や統計資料作成に役立ちます。

ニーズのデータベース（概念図）

優先	ニーズ 番号	依頼者	地区	住 所	電 話 わ	要望コード A1 A2 B1 B2 C1 F	人数 男・女	その他の 項目
優先	N0001	〇〇〇	.	. . .	. .	A1 B1 B2	2 1	必要な 用具・ 活動内 容等
. . .	N0002	△	.	. . .	. .	A1 A2 B2 C1	3 0	
. . .	N0003		.	. . .	. .	A2 B1 E2	1 2	
	. . .	△△	.	. . .	. .	. . .	. .	
	. . .	×××	.	. . .	. .	. . .	. .	

- ① 派遣依頼表（ニーズ表）に基づき各項目を入力してデータベースを作成します。
派遣依頼表が地域防災拠点・区役所・社協あるいは本人からどのような形で出てくるかが問題です。各部署での様式の統一が喫緊の課題です。
- ② 要望コードの内容がボランティアデータベースのスキル項目と一致していることはすでに述べたとおりです。
- ③ このデータベースは毎日更新され、ボラセン開設期間中のすべてのニーズの記録となりますので、各種報告書や統計資料作成に役立ちます。（記：松田）

※会員の方でシステムのファイル等を希望される方は下記にご連絡ください。

システム担当：松田 n-matsuda@nifty.com